石川県七尾美術館だより

平成29年７月１日発行
編集・発行（公財）七尾美術財団

第90号（夏号）

ISHIKAWA
NANAO
ART MUSEUM

平成29年度夏季特別展
～銀河鉄道999作者と初代リカちゃん人形監修者～
松本零士・牧美也子夫婦コラボ展

上「メーテルー旅立ちの時」ピエゾグラフ　©松本零士
下「マキの口笛」水彩画　『りぼん』集英社　1960年　©牧美也子

展覧会紹介

平成29年7月1日(土)～9月18日(月・祝)
休館日については裏表紙をご覧ください

平成29年度夏季特別展
「～銀河鉄道999作者と初代リカちゃん人形監修者～
松本零士・牧美也子夫婦コラボ展」
8月5日(土)～9月18日(月・祝)
[9月4日・11日休館]

◇第1・第2・第3展示室

この夏は、七尾美術館初となる漫画の展覧会を開催します！

今や漫画はアニメーションと共に経済にも大きな影響を与え、日本の漫画は海外でも高く評価され、多くのファンを有しています。

本展は、その中でも日本の漫画界に多大なる功績を遺してきた松本零士氏と、少女漫画で一世を風靡した牧美也子氏の、夫婦コラボ展です。

手塚治虫宅で出会い、日本の少年少女たちに夢と感動を与えたビッグカップル。その2人の直筆原画やセル画、資料など、250点以上を一堂に展覧します。

子どもから大人まで楽しめる関連イベントも満載ですので、この夏は是非みなさん揃ってご鑑賞ください！

★松本零士(まつもと　れいじ)★

1938年久留米市生まれ。本名松本晟(まつもとあきら)。9歳から漫画を描き始め、15歳でデビュー、高校時代にはすでに漫画の原稿料で授業料や教科書代をまかなっていたといいます。人気漫画の登竜門では新人王となり、その名は業界に知れ渡りました。しかし、高校を出て間もなく上京するも、最初は4畳半の下宿生活を余儀なくされます。それでも志は高く、貧しいながらも制作に励みます。やがてSF漫画を中心に少女漫画や青年漫画も描いて活躍、制作に携わったアニメ「宇宙戦艦ヤマト」「銀河鉄道999」で一躍世界から注目されるようになったのです。

フランス芸術文化勲章シュヴァリエ受章。宝塚大学教授、京都産業大学客員教授、デジタルハリウッド大学特任教授、石川県では小松市の「サイエンスヒルズこまつ」の名誉館長を務めておられます。

「零士」の「零」は永遠を意味し、「士」は終わりなきサムライ、武士の士に由来します。その名にふさわしく、描かれたキャラクターたちは、これからも氏の作品の中で永遠に生き続けます。

「零士ファミリー」水彩画　©松本零士

「銀河鉄道999」今年誕生40周年！

松本氏の代表作の一つ、「銀河鉄道999」は今年誕生してから40周年を迎えました。

機械化人が支配する未来世界、最愛の母を機械伯爵に殺された鉄郎は、母の最期の言葉を守って永遠の命を得るため、謎の美女メーテルと共に銀河鉄道に乗って宇宙へと旅立ちます。数々の困難に遭遇しながら成長していく鉄郎。「人間にとって本当に大切なことは何なのか」を問いかける作品でもあります。

松本作品の人気の理由は、作品全体はもとより、圧倒的な存在感の登場人物たちにもあり、多くのファンを魅了し続けています。特に憂いを帯びた瞳のメーテルは、〝永遠の憧れの人〟といえるでしょう。

「銀河鉄道 999　セントエルモ」
(直筆原稿)　©松本零士

「宇宙戦艦ヤマト」(1974)
今なお心に残る、愛するものたちへの想いと言葉

西暦2199年。ガミラス軍団の攻撃を受け、人類は危機に面していました。地球を守るため、イスカンダル星の女王スターシャのメッセージを信じ、「放射能除去装置コスモクリーナー」を求め、波動エンジンを搭載しワープ航法可能な宇宙戦艦ヤマトで、14万8千光年彼方にあるイスカンダル

星を目指す沖田艦長、古代進や森雪など…。熱き心を持った登場人物の言葉は、今なお多くの人たちの心に残っています。

「宇宙戦艦ヤマト」ピエゾグラフ　©松本零士

「宇宙海賊キャプテンハーロック」男の夢とロマンをのせて

「宇宙海賊キャプテンハーロックとマーヤ」
水彩画　©松本零士

「宇宙海賊キャプテンハーロック)」
（直筆原稿）　©松本零士

★牧　美也子（まき　みやこ）★

1935年神戸市生まれ。22歳の時、「母恋ワルツ」で少女漫画家としてデビューを果たします。1960年代初めより『マーガレット』『りぼん』『少女フレンド』などで活躍、その後レディースコミックへと活動の場を広げました。少女漫画の代表作は、バレエ漫画「マキの口笛」「りぼんのワルツ」「銀のかげろう」など。輝く瞳の少女や物語が人気を博し、第3回日本漫画家協会優秀賞、モントリオール国際コミックサロンコンテスト第1位、「源氏物語」では第34回小学館漫画賞を受賞しました。

「銀のかげろう」水彩画
『りぼん』集英社　1968年　©牧美也子

「ロミオとジュリエット」（初公開原画）
水彩画　©牧美也子

また、1960年代の一時期には、松本零士氏とMMプロを結成して合作漫画を描いています。一方、1967年にタカラが発売して大人気となった着せ替え人形・初代リカちゃん（1967・©牧美也子）の、デザイン監修者としても知られています。

現在、日本漫画家協会参与。松本零士氏夫人。

「ヘンゼルとグレーテル」水彩画
アポロ社　©牧美也子・松本零士

「テレフォン天使」（直筆原稿）
『なかよし』講談社　©牧美也子

「源氏物語　春猫」日本画
小学館　1987年　©牧美也子

《関連イベント》

☆オープニングセレモニー
日時…8月5日（土）午前10時30分～約30分
松本零士氏にもご参加いただく予定です。

☆松本零士氏トーク&ライブペインティング
オープニングセレモニー終了後。

☆松本零士氏サイン会
日時…8月5日（土）
対象…当展販売の『松本零士展』冊子をご購入の方、先着100名様。

※当日開館後、冊子ご購入の方に整理券を配布します。
※サインは1名様1回です。
※休憩を挟み、午後になる可能性があります。

★ぬりえ
会期中随時、お2人の作品ぬりえをお楽しみください。

★観覧者プレゼント
会期中ご観覧の方全員に、お2人の絵ハガキ2枚セットをプレゼントします！

★なりきりフォトコーナー
メーテルと車掌のコスプレや、顔出しパネルで記念撮影を楽しんでね♪

※イベントは予定で、変更の可能性があります。詳細は当館HPやチラシでご案内します。

◇観覧料

	個人	団体
一般	800円	700円
大高生	350円	300円

※中学生以下無料・団体は20名以上です。

◇◆ミュージアムショップのお知らせ◆◇

ミュージアムショップコーナーでは「松本零士・牧美也子夫婦コラボ展」会期中、関連グッズを販売します。松本零士のグッズは「宇宙戦艦ヤマト」、「銀河鉄道999」など有名なSF漫画からポストカード、メモ付箋、ノート、マグネット、パスケース、マグカップなど実用的なアイテムをはじめ、今でも根強い人気があるキャラクターたちの特殊版画（注文販売）や『松本零士展』冊子などを販売します。

また、牧美也子のグッズは少女漫画で人気を博したキラキラ輝く瞳の少女をプリントしたミニポーチや脂とり紙入りミラー、ガーゼハンカチや、『牧美也子作品集』も販売します。通常は、なかなか買えないグッズです。友の会会員の方には割引もございます。是非、お立ち寄りください！

ティールームからのお知らせ

展覧会を楽しんだあとは、ティールームでゆっくりおくつろぎください。

《松本零士・牧美也子夫婦コラボ展限定メニュー》

【ブラックホール】温玉付き（850円）
宇宙の闇をイメージした黒カレーです。
黒糖の甘さとカレーのスパイスが絶妙にマッチし、不思議で魅力的な味わいが、貴方の心を漆黒の宇宙空間へといざないます。

【ギャラクシーソーダフロート】（550円）
銀河とその星々をイメージしたフロートです。アイスクリームはソーダ・バニラ・ストロベリーの3種類の味が混ざり合い絶妙な美味しさです。
是非!!ご賞味ください♪

★限定メニューをご注文のお客様に本展オリジナルコースタープレゼント♪
《期間8／5～9／18》

★友の会会員の皆様
会計時にレジにて会員証をご提示いただくと10％割引になります。（10円未満切捨）

第76回七尾港まつり協賛

「池田コレクション、いきます！」

7月1日(土)～30日(日)

◇第1・第2展示室

※本記事掲載作品画像は全て「池田コレクション」です。

「池田コレクション」の時節到来！

当館恒例の初夏を彩る展覧会といえば？　本誌を読まれている方であれば、もうおわかりですね。そう、今年も「池田コレクション」の季節がやってきました。

今年は早くも5月から、真夏を思わせるような暑い日が度々ありました。何やら今季も「猛暑」の気配が濃厚…。しかし、そんな時だからこそ当館にて「一服の涼」を求めるというのはいかが。空調の効いた快適空間で、名品の数々を堪能する。これぞ「至福の時」ではないでしょうか。

「志野草花文長方形鉢」

「絵唐津平茶碗」

今回のキーワードは「桃山茶陶」

「池田コレクション」は七尾市出身の実業家・池田文夫氏(1907～87)が、その生涯をかけて蒐集した美術工芸品です。

多種多様な作品計287点によって構成されるコレクション中、一番の見どころは池田氏が活躍した岐阜県ゆかりの作品群といえます。特に桃山時代頃に現在の美濃地方で制作された「志野」や「織部」などの茶陶には優れた品が多くみられ、コレクションの白眉となっています。そこで本展では「桃山茶陶」を第1のテーマに、「美濃焼」や「唐津焼」・「備前焼」などを展示します。

桃山時代といえば、やはり主役は戦国時代生え抜きの武将たち。彼らによって花開いた「桃山文化」は、自由闊達な気風に満ちていました。それはやきものにも反映され、斬新な茶陶が数多く制作されたのです。展示作品鑑賞をとおして、かの時代に想いを馳せてみるのも一興でしょう。

「波に兎図紋章散鐙」

「根来円高杯」

「池田コレクション」、ここに集う

「池田コレクション」の魅力はそれだけではありません。工芸では「九谷焼」(陶磁)、「根来」(漆工)など、そして絵画では近現代の日本画や肉筆浮世絵、さらには近現代の木彫まで。実に多彩な顔ぶれが集います。本展第2のテーマでは、それら各ジャンルの作品を展示し、コレクションの「幅広さ」を紹介します。

以上、両テーマあわせて計69点の豪華ラインナップ。ぜひともご鑑賞ください。

「美人蛍狩図」

◇観覧料

	個人	団体
一般	350円	280円
大高生	280円	220円

※中学生以下無料・団体は20名以上です。

「長谷川等伯展～天才絵仏師、みやこを目指す！～」を終えて

◆去る4月22日から5月28日まで、シリーズ22回目となる「長谷川等伯展」を開催、《絵仏師信春の活躍》《上洛…京都での飛躍》《水墨画の魅力》の3つのテーマで、一部史料と複製画を含めた32点を紹介しました。

開会式では七尾市立山王小学校6年生の皆さんが「七尾まだら」を披露、花を添えてくださいました。

また、会期中は様々な催しを開催しました。

★4月29日に開催した「特別講演会」では、講師の栗原啓允氏(高岡市大法寺御住職)が、等伯が京都で活躍する上で極めて重要であった法華宗の人脈について切り込んで論じられ、ご聴講の方々は初めて聞く内容などに驚き、聴き入っておられました。

栗原氏には、この場を借りて心より御礼申し上げます。

★会期中随時、毎年恒例の小中学生対象「等伯子どもなんでもクイズ」を開催しました。みんな作品を食い入るように見て問題を解いていました。後日、全問正解者の中から抽選で、等伯関連グッズをプレゼントします。当たりますように！

貸館催し物案内

市民ギャラリー

第22回七尾日創展

7月6日(木)～9日(日)
初日は午後1時から、最終日は午後4時まで

無料入場

公募により県内外から出品された日本画を中心とする絵画約60点を展示します。若さあふれる作品からベテランの充実した作品まで、個性あふれる作品をお楽しみください。

主　催　日創会
連絡先　三宅厚史　☎0767(77)1368

第76回七尾港まつり協賛 第23回七尾美術作家協会展

7月14日(金)～17日(月・祝)
最終日は午後4時まで

無料入場

今回の協会展では「新・七尾八景」というテーマを設け、難しいテーマではありますが、会員各位の可能な範囲での協力により、多くの方々に、関心を持っていただく事を願い、挑戦してみました。

主　催　七尾美術作家協会
連絡先　三藤観映　☎0767(52)4051

第4回子ども長谷川等伯展

9月23日(土・祝)～10月1日(日)
最終日は午後5時まで

無料入場

七尾市の小学生たちが、長谷川等伯になった気分で水墨画の制作に挑戦します。等伯の作品を見てイメージをふくらませ、各々の感性で自由に描いています。子どもたちの力作をぜひご覧ください。

主　催　等伯生誕の地PR事業支援委員会
連絡先　七尾市教育委員会　文化課内
☎0767(53)8437

アートホール

七尾高校合唱部同窓会による「発足記念演奏会」

8月27日(日)　開演　午後2時

無料入場

七尾高校合唱部のOBによる、初めての演奏会です。暑い夏に負けない元気なサウンドを、お届けしたいと思います。皆様お誘い合わせの上、ご来場ください。

主　催　七尾高校合唱部同窓会
連絡先　☎0767(52)2261

VOX OF JOY CHOIR 5周年コンサート TOGETHER! 響きあう声のシャワー

9月17日(日)　開演　午後6時

地域の人達が繋がって、愛や感謝をテーマに声を合わせ歌う北陸発コミュニティークワイヤー。会場も一体となる参加型の楽しいコンサートは必見！全席自由。

入場料　前売り1、500円　当日2、000円
主　催　VOX OF JOY CHOIR
連絡先　VOX OF JOY Music Studio　中田
☎090(4682)4294

第11回メロディーパレット 石田ゆかり門下生　ピアノ発表会

9月24日(日)　開演　午後1時

無料入場

自分色の個性をピアノ演奏に。真っ白なパレットの上に乗せられた沢山の色を。そして様々な色と出会い混ざり合う大切な発表会。ピアノソロ、連弾、絵本と音楽、歌、どうぞお聴きください。

主　催　石田ゆかり門下生
連絡先　☎0767(53)4628

★石川県能登島ガラス美術館　展覧会情報★

特別展「BODY／DRESS」
会　期　7月15日(土)～10月22日(日)
※休館日：7／18(火)・9／19(火)・10／17(火)

ガラスの素材・技法を用いつつも「ガラス工芸」という既成概念から飛び出し、「ドレス」をとおした自身の内面世界を表現する女性作家たち。本展では、彼女たちによって形作られた独創性に富むガラス作品を紹介します。

「ガラス亡霊婦人」
村山留里子　2006年
高橋コレクション
画像提供：山本現代

※展覧会詳細は能登島ガラス美術館までお問い合わせください。☎0767(84)1175

監視ボランティアさん募集

美術館の運営を支えていただき20年を越えました。展覧会を安心して開催できるのは監視ボランティアの皆様のおかげです。現在は43名の方が活躍しておられます。

興味・関心のある方、どうぞお気軽にお問合せください。

場　所：七尾美術館展示室内
活動時間：9時～13時、13時～17時
（半日交替）

第18回石川県七尾美術館友の会「鑑賞の旅」のご案内

京都国立博物館「国宝展」と三十三間堂・養源院を巡る旅

日帰り

参加者大募集!

この秋、京都国立博物館では開館120周年を記念し、約200件の国宝を４期に分けて一挙に公開する、夢のような展覧会が開催されます。その第３期目の展示では、長谷川等伯の「松林図屏風」と長男久蔵の「桜図」が親子共演するだけでなく、等伯が影響を受けた牧谿の名作「観音猿鶴図」も同時に公開されます。今回の鑑賞の旅は「国宝展」の第３期展示をメインに、秀吉が側室淀殿の願いを受けて創建した養源院、建築・仏像と見所満載の三十三間堂（蓮華王院）を巡ります。

養源院では俵屋宗達筆の「杉戸絵」（重文）や、関ヶ原合戦の前哨戦で徳川家家臣たちが自害した伏見城の床板を張った「血天井」を、鎌倉時代に再建された三十三間堂（国宝）では「千手観音坐像」（国宝）や「千体千手観音立像」（重文）など、計約1,000体という圧巻の仏像群を拝観します。

文化財を巡る京都の旅、皆様のお申込みをお待ちしております。

◆ **日　程**　**11月７日（火）【貸切バス利用】**　6：00出発　22：00頃帰着予定

◆ **見学地**　**三十三間堂・養源院・京都国立博物館**（予定）

◆ **参加費**　**13,000円**（税込み）

昼食は湯葉御膳!!

※バス代・拝観入館料・昼食代・旅行傷害保険料込。

※友の会会員以外の方は上記参加費に1,000円加算となります。

◆ **定　員**　**先着22名**（対象は原則として成人）

◆ **募　集**　**8月5日（土）～10月22日（日）**

（定員に達し次第締め切り）

※最小催行人数15名。

人数に達しない場合は中止させていただきます。

※参加費をご持参のうえ、当館受付までお越しください。

※京都国立博物館では混雑が予想されるため、入場時にお待ちいただく可能性があります。

京都国立博物館　特別展覧会「国宝」チラシ　（表）　（裏）

平成29年度友の会入会記念オリジナルグッズ完成！

今年のグッズは、プラスチックシートに当館所蔵品を印刷した４枚のしおりです。

絵柄は、長谷川等伯筆「善女龍王図」「陳希夷睡図」、池田コレクションから「地獄極楽図」（英一珪・歌川国貞筆）、「金魚図」（大橋翠石筆）が印刷されています。切り離してお使いください。

数に限りがありますので、お早目のご入会をお待ちしています。

※対象は平成29年度会員様です。

※しおり１枚のサイズは11.5cm×4cmです。

これからの展覧会予定

平成29年９月23日(土・祝) ～ 10月22日(日)

◆第１展示室　「所蔵品にみる 石川の工芸」

石川県は「工芸王国」といわれるほど工芸が盛んな地域。本年秋には全国規模の工芸の祭典「21世紀鷹峯フォーラム　石川・金沢」も開催されます。本展は同イベントにあわせて実施するもので、石川県ゆかりの工芸作品を当館所蔵品より紹介します。

◆第２展示室　「能州ガ生ミシ名畫(メイガ)」

長谷川等伯(1539 ～ 1610)をはじめ、能登地方にはこれまで多くの画家たちが活躍、数多くの優れた作品を遺しています。本展ではそれら能登に関連を持つ古今の絵画を紹介。無論のこと、等伯や「長谷川派」絵師の仏画などもあわせて展示予定です。

↑「色絵布袋山水人物図硯箱」初代徳田八十吉　当館蔵（池田コレクション）

←「涅槃図」長谷川等誉　当館蔵

平成29年11月２日(木) ～ 12月10日(日)　会期中無休

◆第１・２・３展示室
「2017イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」

毎春、イタリアの古都ボローニャで児童書専門の国際見本市「ボローニャ・チルドレンズ・ブックフェア」が開催されます。絵本原画コンクールも実施され、ブックフェアでは入選作品が展示されます。コンクールは新人イラストレーターの登竜門ともなっており、世界中から絵本の新たな可能性を探る様々な作品が集まります。

ボローニャ国際絵本原画展はコンクールの入選作品を紹介する展覧会です。今年は3368組の応募作品から、日本人６人を含む、26ヵ国75作家が選ばれました。５枚１組で構成される作品はバラエティ豊かで個性に溢れています。特別展示は昨年「ボローニャ・SM出版賞」を受賞したメキシコのフアン・パロミノの新作絵本原画と、今年のブックフェアで展示された日本の絵本50冊を紹介する「見てめくって 感じる 日本の絵本」です。また、ボローニャ・ラガッツィ賞受賞絵本など海外の絵本も多数展示します。印刷された絵本からは感じることのできない原画の魅力をお楽しみください。

『トビウオ、まてまて。』渡辺アンヤラット（日本）

プレミアム・パスポート　PREMIUM PASS　子育てにやさしい店

割引、プレゼントなど特典いろいろ！
ぜひ当館でもご利用ください。

無線でネット　FREESPOT　ブロードバンド・オアシス

エントランスホール及びティールームにて、Wi-Fi スポットサービスの「FREESPOT」をご利用頂けます。

●飛行機…のと里山空港から「のと里山海道」利用約45分　●車…「のと里山海道」徳田大津JCTから約15分又は「能越自動車道」七尾城山IC又は七尾ICから約10分　●タクシー…JR七尾駅から約5分　●徒歩…JR七尾駅から約20分　●市内循環バス「まりん号」…JR七尾駅前「ミナ.クル」バス停から「七尾美術館前」下車（順回り約8分・逆回り約14分、1日各8便）　●ななおコミュニティバス「ぐるっと7」…JR七尾駅前5番乗り場から「小丸山台1丁目」下車（西コース約10分、1日4便）

◎次号・第91号(秋号)は10月１日発行予定です。

◆7月～9月カレンダー◆　※■は休館日

◆開館時間◆　午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

2017 7 JULY

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

8 AUGUST

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9 SEPTEMBER

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

〒926-0855　石川県七尾市小丸山台一丁目１番地
TEL(0767)53-1500 ／ FAX(0767)53-6262
http://nanao-art-museum.jp